

平成 30 年度「家庭学習質的改善」事例

【A】My データ作成型 ①〔川原小学校〕

小学校 4 年 理科「月や星の動き」

授業①

月の動きの学習後、「月と同じように星や星座も動くのか」という問題意識を持たせ、星の動き方の観察を行うことを確認する。

家庭学習

観察する場所を決め、星の動き方の観察をする。観察したことをカードに記録し、気付いたことや分かったことも記入させる。

授業②

観察した結果を発表し、星の動き方について話し合う。観察する方位の空によって、星の動き方が異なることを確認させる。

太陽や月の動き方の学習を想起させ、星や星座の動き方を予想させた。

天候によって観察ができる日時が左右されるため、土日など期間に取り組みさせた。

観察の際は、必ず保護者と一緒に観察するよう安全に留意させた。

【A】My データ作成型 ②〔宮内小学校〕

小学校 4 年 社会科「ごみはどこへ」

- 家庭で出るごみについて調べ、ごみの分別、収集のきまり等についての関心を高めさせる。

家庭学習

本学習に入る前、1 週間家庭で出るごみについて記録し、気付いたこと及び自分の考えを書かせる。

- ・ごみの種類や量
- ・分別の状況

指導のポイント

・保護者に学習のねらいを伝え、記録への協力を依頼する。

授業①

各自の記録や気付いたことを基に、グループで意見交換する。

- ・分別の必要性
- ・ごみ収集のきまり
- ・資源ごみとは

○資料

市家庭ごみの分け方
〃ごみ収集日程表

授業②

話し合ったことをグループでまとめ、全体で意見交換し、学習課題を明確にし、学習計画を立てる。

- 事前に家庭で調べる学習を通して、自分なりの気付きや疑問を持ち、学習への関心意欲が高まり、学習課題に迫ることができた。

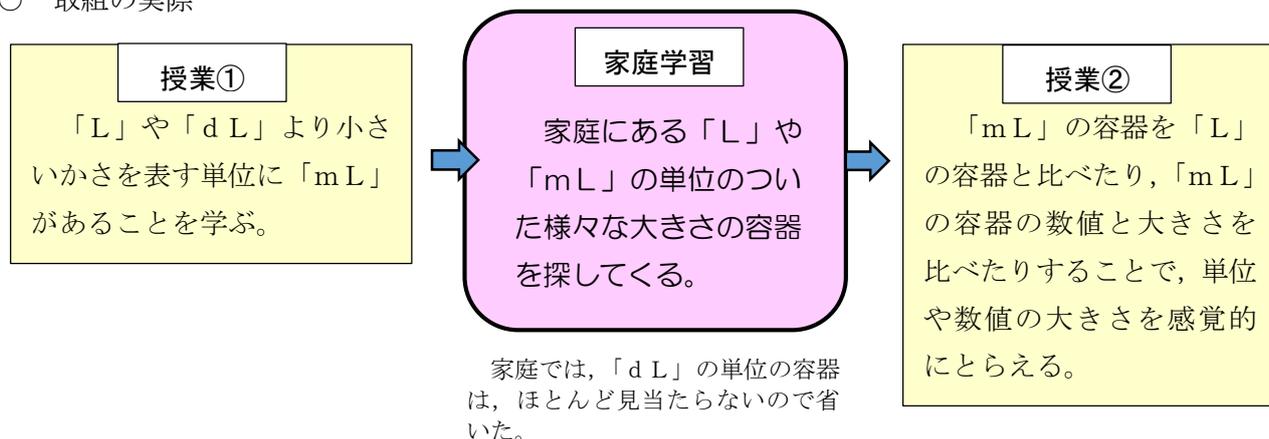
【A】My データ作成型 ③〔横川小学校〕

小学校2年 算数科 「水のかさ」

○ ねらい

授業で学んだ「L」や「mL」の単位のついた容器等を実際に家庭で探してこさせ、それらを次時の授業で使い、「L」の単位のついた容器との大きさの違いから「mL」が小さい量を表す単位であることを再確認させたり、「mL」の前に書かれた数値を確認し容器の大きさを比べさせることで同じ単位の場合は数値の大きさによって量が異なることに気づかせたりして、量感を身に付けさせる。

○ 取組の実際

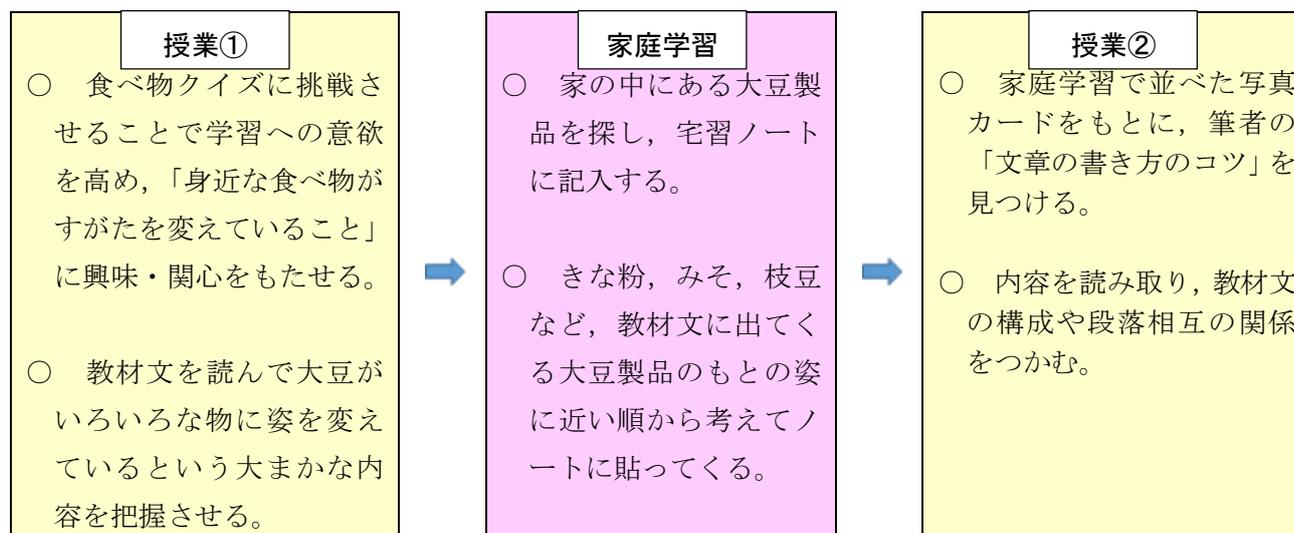


【A】My データ作成型 ④〔向花小学校〕

小学校3年 国語科 「すがたを変える大豆」

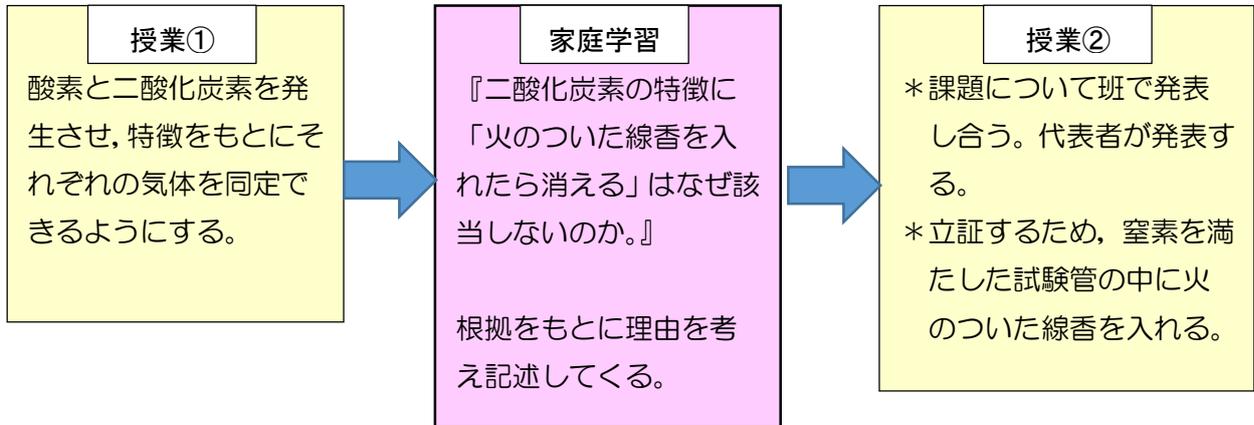
○ ねらい

本文の読み取りをもとに、自分が興味をもった食材について、事例を挙げて構成の整った説明文を書く能力を育てる。



【A】 My データ作成型 ⑤〔日当山中学校〕

中学校1年 理科「身のまわりの物質」



中学校1年 理科「植物の世界」

